

環境保全技術の開発・普及を促進

第36

優秀環境裝置表彰

日本産業機械工業会主催

日本産業機械工業会の優秀環境装置表彰は「優秀公害防止装置表彰事業」として1974年度（75年表彰）にスタート。92年度からは地球環境保全を考慮した装置も表彰対象に加わり、名称も現在の「優秀環境装置表彰」と変更された。

発生と一象とプラ月以いう審制値はも持管性、二

環境測
源にか
しない
ントを
上順調
実績が
査は、
を満足
ちろん
耐久性
埋の容

。また、定機器に稼働していき、技術要求され、関係法規を含め原安全を易さない。

るものの種類は対応する。実証したところ、法令の相違による創立の独創性・維持などを含む。

この方証対の
省済省のスズキ工事は、このにてる解説には、言ふてお

性に関する効果の、また、解消に、よつて、高さに、
る。

司欠ど
しては
ギー、
なども
普及
外への
地球
寄与す
ついて

省資源省による、主な環境問題に対する可能 性についての技術移転を検討するための 勘案書である。

經一、轉題性問題

第36回優秀環境装置

装置

経済産業大臣賞
複翼式縦軸攪拌機
(無動力型)

経済産業省
文部科学省

產業技術環境局長賞	循環流動層示
中小企業廳長官賞	光觸媒脫臭裝置

污泥燃料化裝置

SS可溶化+メタン
(SAT-Chel. #)

低空氣比高溫燃燒 (HRCG21)

(HF0021) 高効率消化ガス発

(8件)
(応募申請書受付順)

VOC除去装置

ペットボトル用連結

再生骨材製造シス

社団法人日本産業機械工業会（田納義郎会長）・住友重機械工業会長主催、経済産業省後援による「第36回優秀環境装置表彰」の表彰式が30日、東京・芝公園の機械振興会館で行われた。この事業は優秀な環境装置やシステムを表彰する」と、環境保全技術の研究・開発と環境装置の普及を促進することを目的としている。今回は、経済産業大臣賞が贈られたメタウォーターの「複翼式縦軸攪拌機（駆動部槽上型縦軸攪拌機）」を筆頭に、11件が各賞に輝いた。

独創性や経済性など総合評価

第36回優秀環境装置表彰対象装置および受賞者

	装置名	受賞者名	分野
経済産業大臣賞	複翼式縦軸攪拌機 (駆動部槽上型縦軸攪拌機)	メタウォーター	水質汚濁
経済産業省 産業技術環境局長賞	新エネルギー燃料対応型 循環流動層ボイラ設備	住友重機械工業	廃棄物・ 地球環境
中小企業庁長官賞	光触媒脱臭装置(PCF)	東洋興商	悪臭
日本産業機械工業会 会長賞 (8件) (応募申請書受付順)	汚泥燃料化装置	日立造船	廃棄物
	SS可溶化+メタンガス回収システム (SAT-Chel、サットケル)	住友重機械 エンバイロメント	水質汚濁
	低空気比高温燃焼ストーカ (HPCC21)	荏原環境プラント	廃棄物
	高効率消化ガス発電システム	JFEエンジニアリング JFEテクノス	地球環境
	ゼオライト濃縮プラズマ触媒酸化式 VOC除去装置	アマノ	大気汚染
	汚泥脱水機	ジャステック	廃棄物
	ペットボトル用連續式ラベル剥離機	日本シーム	廃棄物
	再生骨材製造システム(RC7)	コトブキ技研工業	廃棄物

2010年(平成22年)7月1日 木曜日

日本産業機械工業会会長賞

日本シーム

ペットボトル用連続式ラベル剥離機

日本シームの「ペットボトル用連続式ラベル剥離機」は、ペットボトルを装置に投入し、円筒状の剥離機本体内部で回転刃と固定

針との作用でラベルをはがす。ラベルがはがされたペットボトルは装置下部から排出され、次の工程に送られる。一方、は

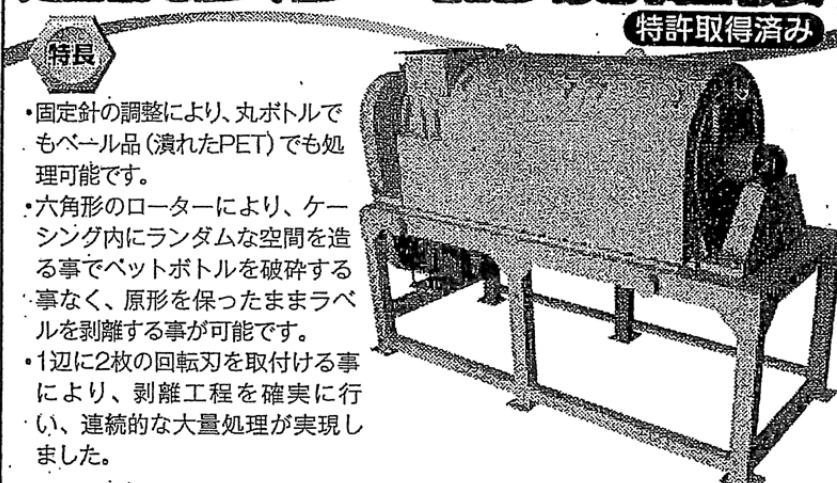
がされたラベルは吸引圧で送プロワーで排出・回収される。

率は99%以上で、ラベル側へのペットボトルの混入はない。

毎時600本の処理能力は丸ボトルで1時間当たり500~600本。ラベルの剥離率は99%以上で、ラベル側へのペットボトルの混入はない。

される。

PETボトル用 LABEL STRIPPER



特長

- 固定針の調整により、丸ボトルでもペール品(潰れたPET)でも処理可能です。
- 六角形のローターにより、ケーシング内にランダムな空間を造る事でペットボトルを破碎する事なく、原形を保ったままラベルを剥離する事が可能です。
- 1辺に2枚の回転刃を取付ける事により、剥離工程を確実に行い、連続的な大量処理が実現しました。

特許取得済み



創造の産業機械 Creative Industry Machinery
日本シーム株式会社

〒332-0006 埼玉県川口市末広3-15-6
TEL.048-225-1119㈹ FAX.048-225-1247

URL <http://www.nihon-cim.co.jp>